

全日制 県立不動岡高等学校（普通科）

令和4年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査と調査書の記録については、学力検査に重きを置いて評価する。
- (2) 調査書の「特別活動等の記録」の部活動に重きを置いて評価する。
- (3) 学校選択問題を数学、英語で実施する。入学後本校の教育活動に資する学力を有するかどうかを、的確に判断するためである。

選抜資料

○学力検査の扱い				……………	[500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 2 : 3)	……………	(270点)	} …… [400点]
	特別活動等の記録の得点		……………	(100点)	
	その他の項目の得点		……………	(30点)	
○その他の資料	なし				

一般募集

- 第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③その他	④合計
500点	336点	実施しない	836点

- 第2次選抜（39%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
500点	216点	実施しない	716点

- 第3次選抜（1%を入学許可候補者とする）

第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の特別活動等の記録の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（100点）】

- 学級活動・生徒会活動・学校行事については、特に顕著なものを評価する。
- その他 「部活動」に重きを置いて評価する。
 運動部：全国大会への出場、関東大会への出場、県大会への出場、またはこれらに準ずる実績と認められる場合。
 文化部：全国大会等への出場・出展、関東大会等への出場・出展、県大会での入賞、またはこれらに準ずる実績と認められる場合。

※調査書の「5その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの。

【その他の項目の得点（30点）】

- 総合的な学習の時間の記録については、特に顕著なものは評価する。
- その他の学校外における活動の活動状況や特技等については、特に顕著なものは評価する。
- 資格取得等については、英語検定・漢字検定・数学検定の準2級以上の資格を取得している場合は評価する。

第2志望

なし

その他

なし